

こどもクリニックニュース

NO. 211 平成29年8月1日発行
ともながこどもクリニック

8月の休診の予定

8月23日(水)～30日(水)は、休診とします。
ご迷惑をおかけしますが、どうかご了承願います。

※なお、お盆期間中は臨時の休診はありません。
8月14日(月)、15日(火)は通常通りに診療します。

院長の予定(平成29年9月まで)

8月	7日	(月)	2才健診	騎西・保健センター
	9日	(水)	2才健診	加須・保健センター
9月	8日	(金)	1才半健診	騎西・保健センター
	25日	(月)	3才健診	加須・保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。
また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。



感染症の情報

7月後半から、手足口病やヘルパンギーナの患者さんが増えてきました。また水痘とおたふくかぜも目立つようになっています。その他、まだ溶連菌感染症も見られます。

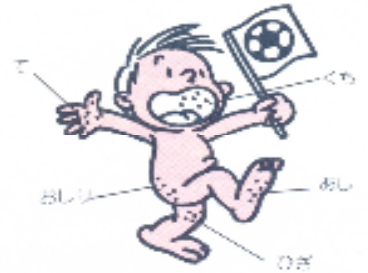
胃腸炎(嘔吐・下痢・発熱)症状の患者さんも来院されますが、熱中症と区別がつかないことも多いです。プール熱も散見します。

今流行している手足口病は有効なワクチンはなく、日ごろから手洗いを励行し、規則的な食生活や睡眠などにこころがけ、体調の維持、管理に努めて下さい。

感染症ではありませんが、気温の変化の大きい時期は喘息発作が起きやすくなります。過去に気管支喘息と診断されたことのある方は要注意です。

手足口病

<症状> その名の
ように、手のひら、
足のうら、口の中に
小さな水ぶくれがで
きます。おしりや
肘・ひざ周辺に出る
ことも多いです。



夏に乳幼児の間で流行し、以前にかかったことのある子でも、またかかることがあります。熱はないか、あっても微熱程度のことが多いです。手足の発疹は痛みませんが、口の中が痛くて食べられなくなることがあります。

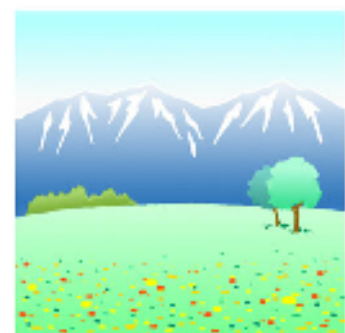
<原因> ウィルスが原因で、人から人へうつる(感染する)病気です。ウィルスは何種類もあるので、何度かかります。

<経過>治療をしなくても自然に治る場合がほとんどです。1～2週間ほどで発疹は消えて元気になります。熱やのどの痛みが強い時は、熱さまし(痛み止め)を使用します。

<登園・登校>明確な基準がないため、医師の間でも意見が異なることがあります。

症状が無くなった後、2～3週間くらいの間、便の中にウィルスが出続けて周囲へ感染する可能性があります。また感染しているのに何も症状がない(でも体の中にはウィルスを持っている)お子様もたくさんいます。したがって患者さんを短期間だけ隔離しても、感染予防の役にはたちません。

つまり、登園して良いかどうかは本人の症状次第ということになります。元気や食欲のないときは、おうちでゆっくり休ませてください。



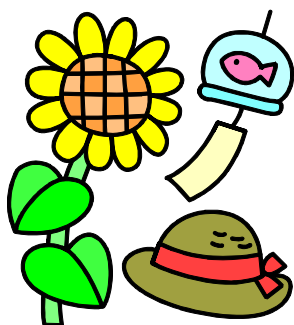
日本脳炎ワクチン不足

すでにお知らせしている通り、日本脳炎ワクチンが品薄です。年内はこの状態が続く模様です。

当院では当面の対策として、日本脳炎ワクチン標準接種合計4回のうち、3歳になって始めるⅠ期初回接種2回だけを優先接種として実施中です。また当院の「かかりつけのお子様」以外の方の接種は、原則としてお断りしています。ただし加須市へ転居してきたばかりの方や、何らかの理由で公費接種年齢の期限が迫っている方は遠慮なくご相談下さい。

接種間隔が不規則となり、部分的に間隔が延びることがあっても、最終的に4回の接種が完了すればワクチンの効果はほとんど同じだと言われています。

3歳で接種を開始した場合、Ⅰ期追加接種をおえるまでには3年くらいの余裕があり、Ⅱ期接種も多くの方は3年くらいの余裕がありますので、化血研の再出荷を待って接種してもまず問題ありません。



熱中症に注意!!!

梅雨明け宣言にかかわらず、うだるような暑い毎日が続いています。熱中症で救急搬送される方の人数もうなぎ登りの勢いで、ニュースでもたびたび耳にします。

ひきつづき熱中症に十分な注意をお願いします。

特に自分で服装の調節ができない赤ちゃんは、短時間のお出かけでも体温が上がる場合があります。地面の温度は、気温よりもさらに高くなっていますので、小さなお子様はご両親よりも気温の高い環境にいることとなります。ベビーカーも要注意ですね。

お出かけの際は、水分補給と涼しい場所で体を冷やすことを心がけて下さい。

小児科休日診療の予定

平成29年10月までの当番一覧です。

月	日	曜日	当番医
8月	11日	(金)	ともながこどもC
9月	18日	(月)	福島小児科医院
	23日	(土)	中田病院
10月	9日	(月)	ともながこどもC

※診療受付は9:00~12:00です。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。

夜間や休日の子供の急病対策は?

埼玉県小児救急電話相談 (#8000)

家庭での対処法や受診の必要性について、看護師が電話相談に応じます。

こどもの救急 (日本小児科学会)

診療時間外に医療機関を受診したほうが良いかどうかの判断の目安をホームページで提供しています。

<http://kodomo-qq.jp/>

当院のホームページにも「夜中の急病 どうしたらいいの?」というタイトルで発熱や嘔吐した時の対応を紹介しています。ぜひご覧ください。

予防接種のネット予約

従来の電話や窓口での予約以外に、スマートフォン・パソコン・携帯電話でも予約できます。当院のHPから予約画面にアクセスしてください。予約の際は、お手元に母子手帳をご用意下さい。

クリニックニュースの無料郵送サービスもしています。

郵送をご希望の方は、受付でお申し込み下さい。

反対に現在郵送サービスを受けている方で、「ネットで読めるから郵送は不要」という場合は、ご連絡いただければ郵送を中止いたします。

当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



加須市下高柳 1633-1 TEL0480-66-4150